

※※2017年7月改訂（第3版）

※2014年3月作成

経皮吸収型鎮痛・抗炎症剤

日本標準商品分類番号

872649

ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」

Loxoprofen Pap

貯法：室温保存

遮光した気密容器

使用期限：外装に表示（2年6箇月）

ロキソプロフェンナトリウム水和物貼付剤

承認番号	22500AMX00097000
薬価収載	2013年6月
販売開始	2013年6月

●禁忌（次の患者には使用しないこと）

- (1) 本剤の成分に過敏症の既往歴のある患者
- (2) アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴のある患者
[喘息発作を誘発することがある。]

●組成・性状

販売名	ロキソプロフェンナトリウムパップ 100mg「ケミファ」
成分・分量	1枚（膏体質量10g）中 （日局）ロキソプロフェンナトリウム水和物 113.4mg （無水物として100mg）
添加物	l-メントール、ポリソルベート80、酸化チタン、エデト酸ナトリウム水和物、グリセリン、D-ソルビトール、カルメロースナトリウム、メチルセルロース、ポリアクリル酸部分中和物、カルボキシビニルポリマー、pH調節剤、その他3成分
性状	白色～淡黄色の特異なおいのある膏体を支持体に展延し、膏体表面をライナーで被覆したパップ剤である。
大きさ	10cm×14cm
識別コード	NCL-P100

●効能又は効果

下記疾患並びに症状の消炎・鎮痛

変形性関節症、筋肉痛、外傷後の腫脹・疼痛

●用法及び用量

1日1回、患部に貼付する。

●使用上の注意

1. 慎重投与（次の患者には慎重に使用すること）

気管支喘息の患者

[病態を悪化させることがある。]

2. 重要な基本的注意

- (1) 消炎鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意すること。
- (2) 皮膚の感染症を不顕性化するおそれがあるので、感染による炎症に対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分に行い慎重に使用すること。
- (3) 慢性疾患（変形性関節症等）に対し本剤を用いる場合には薬物療法以外の療法も考慮すること。
また、患者の状態を十分に観察し、副作用の発現に留意すること。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

※※(1) 重大な副作用（頻度不明）

ショック、アナフィラキシー：ショック、アナフィラキシー（血圧低下、蕁麻疹、喉頭浮腫、呼吸困難等）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

※※(2) その他の副作用

以下のような副作用があらわれた場合には、症状に応じて使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

	頻度不明
皮膚	そう痒、紅斑、接触性皮膚炎、皮疹、皮下出血、皮膚刺激、色素沈着、水疱、腫脹
消化器	胃不快感、上腹部痛、下痢・軟便
肝臓	AST (GOT) 上昇、ALT (GPT) 上昇、 γ -GTP上昇
その他	浮腫

4. 高齢者への使用

65歳以上の高齢者に使用する場合は、貼付部の皮膚の状態に注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への使用

- (1) 妊婦又は妊娠している可能性のある女性には治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。

[妊娠中の使用に関する安全性は確立していない。]

- ※(2) 他の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外皮用剤を妊娠後期の女性に使用し、胎児動脈管収縮が起きたとの報告がある。

6. 小児等への使用

低出生体重児、新生児、乳児、幼児又は小児に対する安全性は確立していない。（使用経験が少ない）

7. 適用上の注意

使用部位：

- (1) 損傷皮膚及び粘膜に使用しないこと。
- (2) 湿疹又は発疹の部位に使用しないこと。

●薬物動態

生物学的同等性試験¹⁾

ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」および標準製剤（パップ、100mg）を、健康成人男子12名の背部皮膚に貼付後、（角層剥離用テープを用いて）角層剥離を行い、角層から得られたロキソプロフェンナトリウム回収量を求めた（皮膚薬物動態学的試験）。ロキソプロフェンナトリウム回収量についての統計解析を行った結果、薬物回収量の対数変換値の平均値の差の90%信頼区間がlog (0.70) ~ log (1.43) の範囲内であり、両製剤の生物学的同等性が確認された。

●薬効薬理²⁾

ロキソプロフェンナトリウム水和物はプロドラッグであり、活性代謝物のトランスOH体が酸性非ステロイド性抗炎症薬としての作用を示す。すなわち、プロスタグランジン合成の律速酵素であるシクロオキシゲナーゼ(COX)を阻害し、プロスタグランジンの産生を抑制することにより抗炎症作用、鎮痛作用をあらわす。

●有効成分に関する理化学的知見

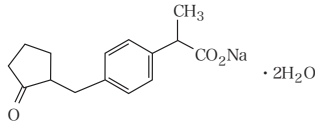
一般名：ロキソプロフェンナトリウム水和物
(Loxoprofen Sodium Hydrate)

化学名：Monosodium 2-[4-[(2-oxocyclopentyl)methyl]phenyl]propanoate dihydrate

分子式：C₁₅H₁₇NaO₃ · 2H₂O

分子量：304.31

構造式：



性状：ロキソプロフェンナトリウム水和物は白色～帯黄白色の結晶又は結晶性の粉末である。
本品は水又はメタノールに極めて溶けやすく、エタノール(95)に溶けやすく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。
本品の水溶液(1→20)は旋光性を示さない。
本品1.0gを新たに煮沸して冷却した水20mLに溶かした液のpHは6.5～8.5である。

●取扱い上の注意

安定性試験³⁾

薬袋を用いた長期保存試験(温度25℃、相対湿度60%、30ヵ月間)の結果、性状及び含量等は規格の範囲内でありロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」は、通常の市場流通下において2.5年間安定であることが確認された。

●包装

ロキソプロフェンナトリウムパップ100mg「ケミファ」：
70枚(7枚/袋×10袋)
700枚(7枚/袋×100袋)

●主要文献

1) 日本ケミファ株式会社：生物学的同等性に関する資料(社内資料)

※※2) 第十七改正日本薬局方解説書 C-6001, 廣川書店, 東京, 2016

3) 日本ケミファ株式会社：安定性に関する資料(社内資料)

●文献請求先

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求ください。

日本ケミファ株式会社 安全管理部
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目2番3号
TEL 0120-47-9321 03-3863-1225
FAX 03-3861-9567